

令和5年8月吉日

様

管谷怜子後援会「日時計の丘」

会長 藤田 ひろみ

すが やりょうこ

管谷怜子後援会「日時計の丘」入会のお誘い

この度、管谷怜子後援会「日時計の丘」を下記の要領で正式に発足する運びとなりました。「日時計の丘」は管谷怜子がホームグラウンドとして度々演奏会を催している日時計の丘ホールを由来としております。

つきましては、ご理解の上、賛同いただける方は、後援会にご入会いただき、今後の演奏活動の応援していただきますよう、ご検討よろしくお願ひ申し上げます



記

- 後援会の目的
ピアニスト管谷怜子の活動精進に寄与し物心両面から支援し
会員相互の交流を通じてさらなる文化発展に資することを
目的とする
- 会費
入会金 10,000円 年会費 10,000円
(振込先は別途 お知らせします)
- 会員特典として
 - ・リサイタルの優先予約及び割引価格での提供
 - ・会員限定のコンサートのご案内
 - ・CD販売のご案内
 - ・不定期の会報の送付
 - ・会員の懇親会等のご案内
- 入会のお申込み
及び
お問い合わせ先
日時計の丘事務局 092-866-3833
携帯電話 090-4213-8775
Mail ryokosugayahidokei@gmail.com

HPはこちらから



Youtube 配信

- ・「ブラームス：ピアノソナタ第3番」
 - ・「5分でわかる管谷怜子の魅力」
- 口短調ソナタより (2023.9.1 配信)



是非ご覧ください

* 管谷 怜子 より *



2007年福岡でのデビューリサイタルから、ソロリサイタルにこだわって活動してまいりました。特に10年にわたって私のホームグラウンドである「日時計の丘ホール」という素晴らしい音響空間で、膨大な数のバッハの作品を全曲演奏する連続演奏会に取り組んで参りましたが、そのシリーズもあと一回を残すのみとなりました。その取り組みは、演奏家として音楽的な力の鍛錬に最も適した導きだったと実感しております。

皆様のご支援ご厚情に深く感謝申し上げます。

これからはバッハ演奏の経験を踏まえて2024年より2027年ベートーヴェンの没後200年に向けて「ベートーヴェン：ピアノソナタ全曲演奏」（全32曲）に取り組む、ピアニストとして精進を重ね更に高みを目指したいと決意を新たにしております。

ぜひ私の演奏を聴いていただき、演奏家としての旅路にお付き合いくだされば幸いです。これからもご支援くださいますようよろしくお願い申し上げます。

今後の演奏会予定

10月8日(日)14:00 開演

福岡 FFG ホール

ベートーヴェン：ピアノソナタ第1番

ショパン：バラード第4番

リスト：ピアノソナタ短調

10月26日(木)19:00 開演

東京白寿ホール

ベートーヴェン：ピアノソナタ第1番

ショパン：バラード第4番

リスト：ピアノソナタ短調

11月25日(土)19:00 開演

日時計の丘ホール

ブラームス：ピアノソナタ第3番

リスト：ピアノソナタ短調

12月21日(木)14:00 開演

日時計の丘ホール

ベートーヴェン：三大ソナタ

《悲愴》《月光》《熱情》

2024年5月19日(木)

15:00 開演

19:00 開演

日時計の丘ホール

バッハ：ゴールドベルク変奏曲

バッハ連続演奏会最終回

プロフィール

福岡市出身。福岡音楽学院にて学ぶ。福岡女学院高校、桐朋学園大学ディプロマコース修了。慶應義塾大学文学部（美学美術史学専攻）卒業。桐朋学園大学院大学首席修了。

九州大学芸術工学部非常勤講師。

2000年より世界的ピアニストである故・野島稔氏のもとで研鑽を積む。

2007年 FFG ホールにてソロリサイタルデビュー。2012年からはじめた「J.S.バッハ鍵盤楽器作品の全曲連続演奏会」シリーズは演奏活動の主軸であり、2024年完了予定である。

2016年には東京にてソロリサイタル「現代ピアノで彩るスヴェーリンクからバッハまで」を開催し好評を博す。これまでに九州交響楽団、ウィーンラズモフスキーカルテットとの共演を重ねている。2022年リサイタルのブラームスピアノソナタ第3番の演奏が高く評価され東京での演奏会を重ねている。